

2026年 新年のごあいさつ

「医療のココロ」

あけましておめでとうございます。
新年を迎えるにあたり、垂水病院が今後
向かうべき「医療のココロ」について、
お話したいと思います。



垂水病院は「公益公共性の尊重」をその創業精神の基本的理念に掲げる病院として誕生しました。精神科医療はこれまで社会のもつ様々な局面を反映しやすい性格をもち、それは時に社会防衛的な面が強調され、心の病に対する偏見を助長させてしまう一面もあるということでしょう。これは医療一般に言えることですが、医療というのは「個人の弱みを対象にする」という一点です。この「個人の弱みへの共感に始まる」を合言葉に進んでいきたいものだと思います。

垂水病院は依存症治療の中核的拠点病院であるとともに、うつ病やストレス関連、認知症や統合失調症など、ひろく心の病に悩んでおられる方々にとって、初めて受診する精神科医療に相応しい環境と医療を提供できる場であると考えています。安心してお越しください。



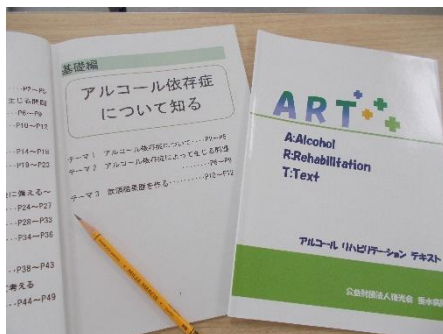
垂水病院 依存症治療専門病棟をご紹介します

依存症治療専門病棟（急性期治療病棟 55床 男女混合）

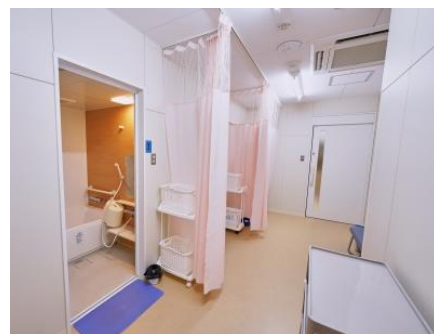
<病棟デイルーム>



<プログラム例>



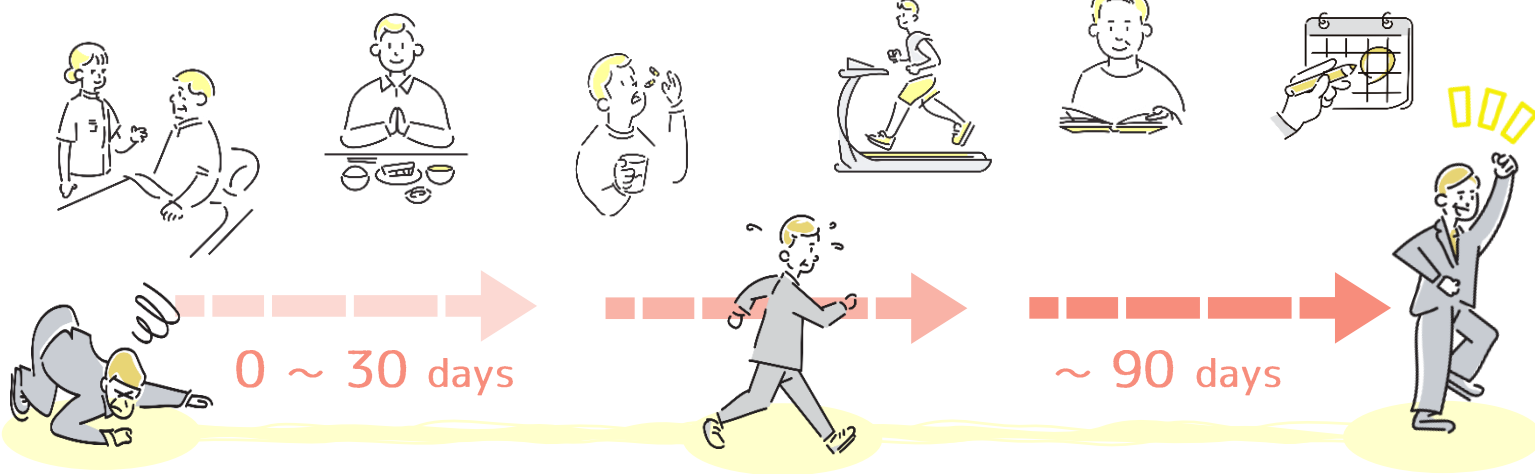
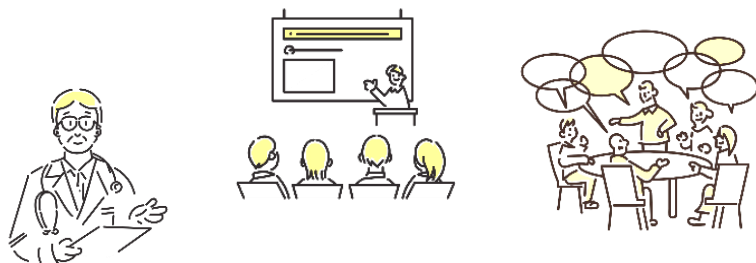
<浴室 ユニットタイプ>



入院治療のイメージ

90日入院プラン

- ・治療の基本となる3か月の入院期間
- ・依存症治療プログラムを全て受講できる
- ・心身の治療と社会復帰の準備ができる期間



離脱期を安全に過ごす時期

- ・睡眠、食事、内服で身体回復をはかる
- ・離脱症状の予防と緩和
- ・生活リズムを整えていく
- ・依存症プログラム参加を開始する
- ・依存していたもののない生活に少しずつ慣れる

依存症という病に向き合う時期

- ・自助グループを見学、体験する
- ・プログラムに参加し依存症について知る
- ・依存症の問題について振り返る
- ・生活リズムを見直す
- ・クライシスプランを作成し、自身の傾向を知る

退院後の生活を具体的に作る時期

- ・外出、外泊を行い、退院準備を整える
- ・再発予防に向け、具体的な対処法を考える
- ・具体的な生活設計、通院先について相談する
- ・安心して回復できる環境を、家族や関係者と構築していく

(※クライシスプラン/自身の取り扱い説明書)

短期入院のご相談は
こちらを参考に

短期入院プラン

- ・離脱症状の治療を安全な環境で行う
- ・退院後の生活について相談できる
- ・断酒会やAA、自助グループの紹介
- ・依存症のプログラムにも一部参加

依存症治療専門病棟 週間プログラム

※隔週実施または月1回の開催のプログラムもあります

	MON	TUE	WEN	THU	FRI	SAT
AM	病棟 ミーティング	健康教室	テキスト ミーティング	依存症講座	病棟担当医回診	
PM ①	作業療法 (レザークラフト) (カラオケ)	オンライン ミーティング	女性 ミーティング	三杉会例会	DVD学習	アディクション 外来 1,3週 アルコール依存症 2,4週 ギャンブル依存症
		作業療法 (卓球・筋トレ)	作業療法 (ヨガ・ストレッチ)	作業療法 (野菜作り)		
PM ②	ぼちぼち ミーティング	AAメッセージ NAメッセージ DARCメッセージ		薬物 ミーティング	SMARPP	
PM ③	神戸市断酒会 合同夜間例会		院外断酒会 (西神中央支部)			

病棟ミーティング

依存症専門病棟に入院中の患者様を対象としたミーティング。
アルコール・薬物・ギャンブルなど、色々なテーマをもとに振り返り、体験談を発表する。

テキストミーティング

依存症専門病棟に入院中のアルコール依存症患者様を対象としたミーティング。
専用のテキストを使いながら酒害体験を整理して、再発予防のための具体的な対処を考え、共有する。

健康教室、依存症講座、DVD学習

病気の理解を深める教育的内容。
スライド資料やDVDなどで依存症の病態や退院後の生活で気をつける点などを学ぶ。

三杉会例会、その他の例会、メッセージ

依存症が回復していく中で重要な自助グループ（断酒会、AA、NA、DARC）について、
入院中から体験していただき、退院後の参加・回復をサポートする。

外来通院者対象のプログラム

SMARPP（スマープ）：違法薬物、処方薬などの依存症を対象としたプログラム。
アディクション外来：アルコール依存、ギャンブル依存を対象としたプログラム。

様々な活動を用いた作業療法

活動を通して、身体感覚の回復、活動性の向上、生活リズムの調整を行う。
ストレス発散や飲酒の代替行動を探す時間として活用したり、しらふでの対人交流を重ねていき、
飲酒に頼らないストレスマネジメントを学ぶ。



ハートフェスタに参加しました！

令和7年11月3日（月祝）にふたば学舎（神戸市長田区）で開催された「ハートフェスタ2025」に参加してきました。ハートフェスタとは、1988年に【精神障害のある人たちと市民との交流、こころの病に対する理解促進】を目的として発足された前身の「マインド・イン神戸」から2001年に名前を「ハートフェスタ」に変更し、長年神戸で開催されてきたイベントです。コロナ禍でしばらく休会していましたが今年度は縁があり、垂水病院はたこ焼き屋さんとして参加する事になりました。他にも神戸市内の地域の作業所なども多数出店しており、盛大な会となりました。

当院からは看護部4名、医務課3名、医事課1名の職員がたこ焼き部隊として派遣され、出汁が効いた美味しいたこ焼きを、なんと！！【5個入り100円】という破格で売り出しました。1,300個分用意していましたが、たくさんの来場者に購入していただきほぼ完売となりました。

来場者との関わりはもちろんの事、出店している地域の作業所の方々と直接いろいろなお話が出来た事などは、私たち職員の励みになりました。
また来年もきつとたこ焼きを焼いていると思いますので、ぜひお越しください。



医師の紹介



荒木 慎太郎

診療で大切にしていること

「常に患者さんの味方」ということが伝わるように精神療法をしています。

好きなこと 趣味・特技

海外旅行、ゴルフ（三木に引っ越して再開しました）



公益財団法人 復光会

垂水病院

診療科目 精神科 心療内科



ホームページはこちらから

〒651-2202 神戸市西区押部谷町西盛566

TEL 078-994-1151（代）

FAX 078-994-2941

URL <https://www.tarumi-hospital.jp>

